

コレギウム・ムジクム静岡 第32回 演奏会
Collegium Musicum Shizuoka

亡命の地アメリカで

アルマ・マラー
ミューズに捧げられた
コンチェルト
美しき協奏曲



コルンゴルト ヴァイオリン協奏曲 ニ長調
バルトーク ヴァイオリンと管弦楽のための
ラプソディ第2番
ハイドン 交響曲 第101番「時計」

2022 7月2日(土)

開演13:30 / 開場12:45

静岡音楽館 **AOI**

〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9

入場料金 2,000円

■チケット取り扱い:

音楽舎 054-265-2930 もちづき楽器清水巴町本店 054-353-2314
蔦屋書店静岡本店 054-274-2666 もちづき楽器静岡草薙店 054-368-6211
すみやグッディ本店 054-253-6222 ※当日券あります



現在ハンガリー国立歌劇場管弦楽団でコンサートマスターとして活躍されている長尾春花さん率いるシゲティ弦楽四重奏団の皆さんが、コレギウム・ムジクム静岡と共演予定です。

※共演につきましては、変更の場合があります。

エーリヒ・ヴォルフガング・コルンゴルトは、1897年オーストリア=ハンガリー帝国のブリュン、現在のチェコ共和国ブルノで生まれ、10歳の頃から音楽の才能が認められ、オペラの作曲家として活躍しました。しかし、ユダヤ人の血を引き、ナチスドイツの台頭により身の危険を感じたコルンゴルトはアメリカへ亡命。ハリウッドで映画音楽の世界に身を投じます。

オペラ的手法を取り入れた彼の音楽によって映画音楽は大きな発展を遂げ、アカデミー賞の作曲賞も受賞し、ジョン・ウィリアムズを始めとした後の多くの作曲家達に大いなる影響を与えました。

第二次世界大戦が終結し、再びクラシック音楽での活躍の場を求めたコルンゴルトでしたが、時代の流れにのり事が出来ず、失意の内にハリウッドで亡くなりました。

終戦の年(1945年)に作曲されたヴァイオリン協奏曲はコルンゴルトの代表的な作品の一つで、彼自身が作曲した映画音楽のメロディーも使われているロマンティックな楽曲です。

■主催: コレギウム・ムジクム静岡

■後援: 静岡市 / 静岡新聞社 / 静岡放送



お問い合わせ: 電話: 090-4521-5228
(コレギウム・ムジクム静岡 事務局: 飯田)

<http://www.portwave.gr.jp/collegium-musicum/>

■協賛: 静岡県民共済

<https://www.kenminkyosai.org/>

ON
STAGE
SHIZUOKA
まちは劇場